

栄 森の地下街「まちなね」で三重県伊勢市が神宮式年遷宮の魅力を発信！
～伊勢御遷宮委員会として名古屋でお木曳車^{きひき}を初展示～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）が栄 森の地下街で日本全国のまちなねの魅力を発信するために運営している「まちなね」で、三重県伊勢市が令和6年11月5日（火）から令和6年11月10日（日）まで出展します。期間中、神宮式年遷宮や令和8年・9年に開催予定の民俗行事「お木曳行事」を通じて伊勢市の魅力の発信ならびに伊勢市の観光情報のPRを行います。

また、お木曳車（1/3スケール）を、伊勢御遷宮委員会として名古屋市で初めて展示します。

1 イベントの概要

- (1) イベント名 第六十三回神宮式年遷宮に向けて
- (2) 日 時 令和6年11月5日（火）～令和6年11月10日（日） 10時～19時
※初日・5日は、13時～19時、最終・10日は10時～17時まで
- (3) 場 所 栄 森の地下街「まちなね」（南二番街⑩番店舗）
住所：名古屋市中区栄三丁目5番12号
（地下鉄東山線または、名城線「栄」駅 東改札口から徒歩1分）

2 イベント内容

- ・神宮式年遷宮のポスター・パネル展示
- ・神宮式年遷宮の動画上映
- ・お木曳車（1/3スケール）・采の展示
- ・伊勢市の観光PR
- ・アンケートの実施：回答者には伊勢神宮・神宮式年遷宮ラベルの伊勢茶ペットボトル（500ml・JA伊勢）などをプレゼント



お木曳車



采

3 イベントの目的

第63回神宮式年遷宮は、本年4月に天皇陛下の御聴許を拝し、本格的に準備が始まりました。これを受けて、神宮式年遷宮や、お木曳行事を通じて、伊勢市の魅力の発信と、伊勢の観光情報等のPRを行い、伊勢への誘客につなげます。

UR都市機構は「まちなね」の運営を通じて、全国のまちなねの魅力を発信し、活動機会創出を進めてまいります。

（お問い合わせ先）

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）中部支社

都市再生業務部 事業企画課

（電話）052-238-9159

（担当）市川

総務部 総務・法務課（報道担当）

（電話）052-238-9105

（担当）岡本

伊勢御遷宮委員会

（電話）0596-25-5215

（担当）上嶋

【伊勢御遷宮委員会】

伊勢の民俗行事「お木曳行事」「お白石持行事」を継承し、伊勢市・伊勢商工会議所・伊勢市観光協会など、地域の官民が共に手を携え、御遷宮（神宮式年遷宮）へと櫓を繋げるため、平成 27 年 4 月に発足。

※「お木曳行事」「お白石持行事」は、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」であり、伊勢市の「無形民俗文化財」としても指定されています。

■事務局所在地：三重県伊勢市岩渕 1-7-17

■HP：<https://isesengu.jp/>

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955 年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR 都市機構は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。